

# 平成25年度 重点分野雇用創出事業一覧

## 【県事業】

整理番号	実施部局	分野区分	事業名	事業内容
1	総務部	産業振興・情報化	おかやま魅力発信コンテンツ作成事業	岡山の特徴や魅力を小冊子の形で取りまとめた「大好き晴れの国おかやま」を毎年度作成しているところであるが、これを土台として、動画や写真をふんだんに活用した「大好き晴れの国おかやま」のビジュアル版を作成、Web上に掲載することにより、本県の魅力を内外に広く発信する。
2	県民生活部	産業振興・情報化	晴れの国ぐらしJUアドバイザー配置事業	東日本大震災以降、移住先として岡山県の人気が高まっていることから、東京・大阪に移住・定住相談員を配置し、首都圏や関西圏の移住希望者からの相談対応や情報発信、情報分析等を行い、一人でも多くの方に本県への移住・定住を推進する。
3	県民生活部	地域・文化・スポーツ振興	元気集落サポート&コミュニティビジネス推進事業	中山間地域で集落機能の維持・強化に取り組む「おかやま元気!集落」2地域程度を受け持つコーディネーターとして、週2〜3日ずつ担当地域内の空き家等に住み込み、地域住民や行政との事務的なサポートや情報収集、コミュニティビジネスの形成等の取組に従事し、コミュニティビジネスの責任者として地域への移住を目指す。
4	県民生活部	地域・文化・スポーツ振興	美作国建国1300年記念事業PR活動事業	本県と包括協定を締結しているイオンの関西圏域の店舗でのPRキャンペーンや、玉野市と連携した宇野港周辺での瀬戸内国際芸術祭来場者へのPRを実施することにより、美作国建国1300年記念事業への誘客を促進し、美作地域をはじめとする県内観光産業及び観光関連産業の活性化を図る。
5	県民生活部	地域・文化・スポーツ振興	地域コミュニティ活性化方策調査事業	地域課題を解決するための手法を県内全域に情報提供することで、地域コミュニティの活性化及び地域力の向上のため。地域コミュニティ組織等に対してヒアリング・調査を実施し、課題の抽出及び分析を行い、課題を解決するための手法を提案する。
6	県民生活部	地域・文化・スポーツ振興	中山間地域活性化基本方針基礎データ収集事業	平成25年度中に中山間地域活性化基本方針見直すこととしていることから、新たな施策を検討するためには、集落の地域活動の状況等基礎データの収集や、これまで実施してきた事業の効果の検証を行う必要があるため、情報収集や調査・分析を行う。
7	県民生活部	観光	井原デニムを活用した井原線沿線活性化事業	井原市では、「井原産デニム」を活用した活性化事業に取り組んでおり、“ジーンズのふるさと井原”のPRによる新たな鉄道利用客の開拓を促進し、ひいてはデニム産業の振興に繋げていくため、PR情報の発信等を行う。
8	県民生活部	地域・文化・スポーツ振興	中山間地域買い物支援フォローアップ事業	地域での買い物状況を調査し、買い物をしやすい環境づくりに向けた提案や助言等を行い、市町村、企業、NPO等の取組を支援する。
9	県民生活部	教育・研究	学校UD体験学習事業	市町村教育委員会・学校等を通して、県内各地の学校をUDグッズや体験セット等を搭載した車両で訪問し、校内を高齢者疑似体験セットを装着して活動する等の体験ワークショップ等を教諭と協力して実施する。
10	県民生活部	教育・研究	岡山発グローバル人材育成事業	「第3次おかやま夢づくりプラン」の中の戦略プログラム「世界にはばたけ!グローバル人材の育成・誘致プログラム」を推進するため、人材育成能力のある非常勤職員を雇用し、英語体験イベントの実施やアンケートの集計・分析、海外留学支援事業の調査・研究等を行う。
11	県民生活部	地域・文化・スポーツ振興	中国・江西省との交流拡大事業（中国交流推進員）	岡山県と中国・江西省は友好提携の調印を行い、以来、友好交流協定に基づき、互いに訪問団の派遣・受入等を行ってきたところであるが、より密な交流業務を行うにあたって、日常的な情報収集がこれまで以上に重要な業務となっている。このため、事業の企画立案業務や江西省との協議、社会情勢の把握など、迅速かつ的確な通訳・翻訳を行う。
12	県民生活部	地域・文化・スポーツ振興	韓国・慶尚南道との教育・観光分野交流拡大事業（韓国交流推進員）	岡山県と韓国慶尚南道は友好交流に関する協定を締結し、以降、高校生訪問団の派遣、岡山県紹介事業、国民文化祭に合わせた伝統芸術団体の招致などを行ってきたところである。今後も交流業務を行うにあたって、日常的な情報収集も重要な業務となっている。このため、事業の企画立案業務や道庁との協議、社会情勢の把握など、迅速かつ的確な通訳・翻訳を行う。
13	県民生活部	地域・文化・スポーツ振興	「美作国建国1300年記念事業」市町村連携事業	「美作国建国1300年記念事業」を契機とし、美作地域への誘客を促進するため、美作県民局管内10市町村と連携した取組（PRイベントの開催や情報発信）を行う。
14	県民生活部	地域・文化・スポーツ振興	「美作国建国1300年記念事業」他県連携構築事業	「美作国建国1300年記念事業」を契機とし、美作地域をはじめとする県への誘客を促進するため、古事記1300年などの取り組みを進めている他県と連携した取組（PR活動、啓発資料の作成、連携行事等誘客行事運営）を行う。
15	県民生活部	福祉・健康	DV被害者自立支援に資する人材育成事業	DV被害者の支援団体において、さまざまな事務処理、交渉等のスキルを学び、団体の活動を円滑にすることで、DV被害者の自立支援や若い世代への意識啓発を促進する。
16	環境文化部	環境・エネルギー	太陽光発電情報発信事業	太陽光発電設備設置の補助事業者家庭を対象に、設置時や設置後の様々なデータを調査集計し、太陽光発電の有効性や本県の優位性をパンフレットや県HPにより情報発信等を行う。
17	環境文化部	地域・文化・スポーツ振興	スポーツ魅力発信動画コンテンツ作成事業	岡山のスポーツに関心を高め、理解を深めてもらうためには、利用者に対し刻々と変わる情報をタイムリーに提供し、そのニーズに応えることが重要であるため、新たな動画コンテンツを作成し、インターネット等で公開するとともに、それらを効果的に発信することで本県スポーツの情報発信を図る。
18	環境文化部	環境・エネルギー	野生鳥獣保護管理推進事業	狩猟者確保のために、普及啓発資料の作成及び情報発信を行うとともに、野生鳥獣について、既存情報等の集計・分析を行い、今後の保護管理の推進に係る基礎資料を作成する。
19	環境文化部	環境・エネルギー	浄化槽データの統合事業	各県民局が有する浄化槽データに浄化槽の水質検査を行う指定検査機関が保有するデータを取り込み、浄化槽データを統合する。
20	保健福祉部	福祉・健康	子どもプランに関する県民意識調査実施事業	次代を担う子どもたちが健やかに生まれ育つ環境づくりを総合的・計画的に推進するため、平成27年度からの指針となる「第4次岡山いきいき子どもプラン」（仮称）の策定に向け、県民意識調査を実施する。
21	保健福祉部	福祉・健康	精神障害者入居等生活環境整備事業	精神障害者の地域生活への移行を促進するため、関係機関と協力し賃貸住宅の物件探しや入居時の保証人の確保などを支援する。また、地域移行の支援施策に資するため、住宅確保支援のための関係機関への普及啓発やネットワーク形成を行う。
22	保健福祉部	福祉・健康	精神障害者リハビリ支援事業	精神疾患を有する人々に対しての支援のため、精神疾患と上手に付き合いながらも自分らしく在宅生活を送っているリハビリ者による相談、訪問支援等による地域生活支援を行うとともに、県内で広く活用できる人材確保のための研修も行う。
23	保健福祉部	介護	代替職員の確保による現任介護職員等研修支援事業	福祉・介護サービス事業所・施設が、職員の資質向上や資格取得のため現に雇用する福祉・介護職員（現任介護職員等）を研修計画に基づき研修に参加する場合の代替職員を確保する。

【県事業】

整理番号	実施部局	分野区分	事業名	事業内容
24	保健福祉部	福祉・健康	旧軍関係資料デジタル化事業	県の保有する戦時名簿等の資料は、劣化が激しく長期保存は困難な状況であるため、画像データ化を行い長期保存を可能にするとともに、検索閲覧システムを構築することにより、県民からの問い合わせ時間の短縮や作業事務の迅速化・効率化を図る。
25	保健福祉部	福祉・健康	手話通訳者養成講座等アシスト事業	聴覚障害者センターで開催される講座等に、手話通訳者養成講座アシスト（手話通訳者）として講師の補助を行い、受講生一人一人に対し、よりきめ細かな指導を行い、手話通訳者等の人材育成を行う。
26	保健福祉部	医療	がん患者の在宅療養支援事業	がん患者が安心して在宅療養ができるよう、在宅療養支援を行う病院、訪問看護ステーション等のリストについて、リストに掲載された病院等の情報を県のホームページに掲載し、広く県民が情報を得ることができるようにする。
27	保健福祉部	福祉・健康	視覚障害者メンタルマップ支援情報作成事業	視覚障害者センターにおいて、地域情報提供サービスの取組として、個人がメンタルマップを作成するための助けとなる情報を提供するため、JR岡山駅とその周辺に関する文字や録音による詳細な説明を作成する。
28	保健福祉部	医療	複数回献血者確保事業	複数回献血者の増加のため、献血会場でのリーフレット配布等広報活動、情報配信を行い、血液不足時の献血者の確保に努める。
29	保健福祉部	医療	措置入院費及び精神通院医療費に係るレセプトの審査点検事業	公費負担医療の適正化を図るため、法に基づき、生活保護受給者の診療（調剤）報酬明細書及び社会保険・国民健康保険の保険適用者に係る診療（調剤）報酬明細書の審査点検を行う。
30	保健福祉部	福祉・健康	看護学生奨学資金債権管理業務	平成25年度から運用開始される看護学生奨学資金システムに伴い、発送業務、データ入力等を行う。
31	保健福祉部	医療	肝炎対策推進事業	肝炎対策に関する事業を円滑に実施するため、問い合わせ等に的確に対応できるよう体制を整備する。
32	保健福祉部	介護	介護・医療事業者資質向上事業	指定介護サービス事業所及び介護保険施設の設備及び運営等の基準について、平成25年度から施行される県条例に、円滑に対応するため、増加が見込まれる業務に対し、データベース化や入力、診療報酬請求明細書の分析等を行う。
33	保健福祉部	医療	特定疾患治療研究事業データ管理及び医療費適正化推進事業	医療受給者証交付申請書類（臨床調査個人票）のデータを電算システムに入力するとともに、データ管理等を行い、審査支払機関から提供されるレセプト請求情報をもとに、受給資格や請求内容の確認を行う。
34	保健福祉部	福祉・健康	地域医療体制整備推進事業	医療資源を生かし、地域における医療提供体制の整備を図ることを目的とした、救急医療に係る患者の搬送状況や、地域医療再生基金事業等を活用した医療施設の施設・設備整備の実績など、地域医療体制整備業務に係るデータの整理及び入力業務を行う。
35	保健福祉部	医療	精神保健福祉法改正に伴う業務等推進事業	精神保健福祉法の改正に伴う制度改正について、関係機関へ広く周知するため、手引き等の作成やアンケート集計等の業務を行う。
36	産業労働部	産業振興・情報化	やっぱり岡山!企業人材確保事業	県内から多数の若者が首都圏、関西圏の大学に進学しているが、近年、地元への就職希望者が増えている。又、震災以降、岡山県への移住希望者が急増しており、県内中小企業に優秀な人材や専門職を確保する絶好の機会となっていることから、県内中小企業や誘致企業の人材確保の機関として、臨機応変に県が自ら職業紹介できる「岡山県無料職業紹介所」を設置する。
37	産業労働部	産業振興・情報化	障害者就職支援事業	求職中の障害のある人と人材を求める企業等とのマッチングを行い、企業での体験就業や職業人としての知識・技能を習得させる研修等を通じて正規雇用につなげる。
38	産業労働部	産業振興・情報化	障害者雇用支援事業	障害者就業・生活支援センターに障害者雇用支援員を設置することにより、障害者の就職と職場定着をきめ細やかに支援する。
39	産業労働部	産業振興・情報化	未就職卒業生就職支援事業	未就職卒業生と人材を求める企業等とのマッチングを行い、企業での体験就業や職業人としての知識・技能を習得させる研修等を通じて正規雇用につなげる。
40	産業労働部	産業振興・情報化	若者就職サポート事業	おかやま若者就職支援センターで若者就職促進員として、県内事業所・学校等に訪問し、企業を支援する各種制度等の情報を提供する。
41	産業労働部	産業振興・情報化	職業訓練受講支援強化事業	職業訓練受講支援員として、県立高等技術専門校での職業訓練の受講を促進し、求職者等の確かな職業能力の開発による就職の実現と県内産業が必要とする人材の育成を実現する取り組みを行う。
42	産業労働部	産業振興・情報化	中心市街地等活性化プロジェクト	若者の斬新な発想や行動力を生かし、中心市街地や商店街の再生を中心とした地域の活性化を図るため、学生と連携したまちづくり推進プロジェクト等を実施する。
43	産業労働部	産業振興・情報化	がんばる中小企業新事業活動総合支援事業	創業、経営革新、新連携等、新事業活動に積極的に取り組む中小企業に対し、専門家によるフォローアップをはじめ、交流の場、商談の場等、新事業活動をPRする機会を提供する等、総合的な支援を行う。
44	産業労働部	産業振興・情報化	岡山デニム市場拡大支援事業	岡山県のデニム・ジーンズ関連産業を支援し、更なる振興を図るため、県内デニム・ジーンズ関連企業が集積する産地のデニム製品の特徴を正しくかつ広く、PRしていくことで、新たな消費者ニーズの掘り起こしを図り、販路拡大に繋げていくための取組を行う。
45	産業労働部	産業振興・情報化	環境産業サポート推進事業	県で所有している企業情報を活用し、企業訪問によるニーズ調査等を行うとともに、収集したデータ等を基に企業が求める最新情報等を提供し、新たな環境産業の創出を図る。
46	産業労働部	産業振興・情報化	中小企業IT経営支援事業	中小企業のIT経営を支援するコーディネータとして、新技術の活用、セキュリティ対策を目的としたセミナーや優れたIT経営を実践している企業を顕彰するコンテスト等の実施により、IT活用の普及・啓発に取り組み、県内企業の競争力強化、生産性向上を図る。
47	産業労働部	産業振興・情報化	研究開発支援ニーズ発掘事業	県内企業等の研究開発ニーズ及び技術シーズを幅広く調査し、研究開発に関する課題及び支援ニーズを明確にするとともに、調査結果を的確な支援実施に結びつけることで、事業化を促進し、岡山県産業の活性化を図る。
48	産業労働部	産業振興・情報化	地域生活総合支援モデル事業住民ニーズ調査	中山間地域等において、配食や買い物代行サービス等のニーズを把握・集約し、買物、移動手段、安否確認といった地域課題の解決と、独自のビジネスモデルの構築を目指すため、県内2か所の地域（津山市城西地区、新見市哲多地区）を対象に、情報提供等を行う。
49	産業労働部	観光	アジアで拡がれ!「おかやま」情報交流促進事業	アジア圏の若者を中心とした多くの方に「おかやま」へ興味・関心を持ってもらうことを目的として、県内広く取材等により収集した若者目線のイキイキとした情報を、SNSや外国語観光HPにより発信し、情報交流を促進する。

【県事業】

整理番号	実施部局	分野区分	事業名	事業内容
50	産業労働部	産業振興・情報化	瀬戸内国際芸術祭等を活用した誘客促進事業	県内の豊かな特産品と観光おかやまの魅力を、瀬戸内国際芸術祭等を通じて全国に伝えることで県の知名度を向上させ、観光客の集客を図る。PRは、岡山県のマスコットキャラクター「ももっち」「うらっち」を中心として実施する。
51	産業労働部	産業振興・情報化	岡山県における微生物資源の収集事業	岡山発微生物(酵母)の発酵食品への利用を促進することを目的に、岡山県に生息する酵母の収集とスクリーニング(優良株の選抜)を行い、カルチャーコレクション(培養基の保管管理)の構築を進める。
52	産業労働部	産業振興・情報化	中小・小規模企業に係る経営支援事業	今後の施策に生かすため、中小・小規模企業のニーズや提言等を取りまとめて整理し、データベース化するとともに、得られた情報を公開するなどして共有化し、意見交流の場としての活用を図る。
53	産業労働部	産業振興・情報化	IJUターン等若者就職支援事業	定住人口の増加や地元経済活性化のため、関西圏大学の進学者に対するIJUターン合同企業説明会を開催する。
54	農林水産部	農林水産	おかやま農産物等ブランド「見える化」事業	県産農畜産物に関するプロモーションを幅広い消費者へ周知することに加え、本県ならではの特徴的な栽培状況や、安全・安心であることをストーリー性をもって継続的に情報発信する「見える化」を図ることとし、そこに掲載する県内産地の情報収集及びホームページ等への情報提供を行う。
55	農林水産部	農林水産	産学官連携サポート事業	岡山県農林水産総合センターでは、普及連携部内に産学連携推進課を設置し、積極的に産学官連携による研究開発等を進めている。産学官連携を更に強化するため、共同での研究成果の発表や技術展示会の開催、インターネットを活用した事業成果の広報などの取組を、より効果的かつ効率的に推進する。
56	農林水産部	農林水産	排水施設情報緊急整備事業	県で整備した排水施設の多くも施設情報が紙面に保管されており、地震や津波などで被災を受けた場合、資料が流失し確認が困難になるなどの事態が想定されることから、必要な情報について電子データ化を行い、迅速な情報確認ができるよう、行政ネットワークでの一元管理を行う。
57	農林水産部	農林水産	土地改良施設関係資料電子化事業	県営土地改良事業で造成した施設について、譲与契約書・図面等の資料や施設の機能診断等必要書類の確実な保存が必要であるため、一連の書類をデータベース化するとともに容易に検索できるシステムを構築し、地元関係者からの問い合わせに迅速に対応できる体制を整備する。併せて、各種保存文書や完成図面等を電子化し、事務の効率化を図る。
58	農林水産部	農林水産	森林計画編成事業	県が管理する森林計画図と森林簿については、年1回の編成調査において資料提供のあった箇所を調査し、現況との整合を図っており、森林GISを用いて未提供箇所の抽出・修正作業を行うことで、現況との整合性を図る。
59	土木部	産業振興・情報化	岡山の道路事業ホームページ移行事業	道路事業ホームページを全県統合型GISへデータ移行するため、既存ホームページから事業位置・内容等の情報の抽出・整理を行うとともに、GISへの入力作業を行う。
60	教育委員会	教育・研究	ネットパトロール事業	近年問題となっている、児童生徒による学校裏サイトの掲示板やSNSへの書き込みなどに対して、携帯電話等を用いた監視を24時間態勢で行うためのネットパトロールを実施する。
61	教育委員会	教育・研究	総合教育センターICT等支援事業	所内のICT環境整備、VOD配信の支援、ホームページ更新等において、所員をサポートするICT支援員を配置し事業の充実・強化を図るとともに、研修講座の準備等、講座支援にも従事し、教員のICT指導力向上を図る。
62	教育委員会	教育・研究	特別支援学校生活補助員配置事業	県内の特別支援学校において補助員を配置し、教員とともに授業や作業学習等の学校生活全般に関する補助を行うことで、障害のある児童生徒の個々のニーズに応じたきめ細かい支援体制づくりの強化を図る。
63	教育委員会	教育・研究	科学教育推進業務支援事業	科学教育推進のための各種事業に伴う事務等運営業務を円滑遂行するための支援員を配置する。
64	警察本部	治安・防災	身近な犯罪防止事業	県下の窃盗犯(刑法犯全体の約8割)の約半数を占める自転車盗やオートバイ盗等の被害防止に向け、「ツーロック等の各人の防犯対策を着実に講じさせるため、「身近な犯罪防止隊(仮称)」を結成し、犯罪多発地域等のパトロールを実施し、県民に対する注意喚起、防犯指導を行うことにより、安全・安心まちづくりを推進する。
65	警察本部	治安・防災	特殊詐欺撲滅コールセンター事業	特殊詐欺(オレオレ詐欺、還付金等詐欺認知件数及び金融商品等取引名下の詐欺等)の被害防止のため、「特殊詐欺撲滅コールセンター」を立ち上げ、オペレーターが被害に遭いやすい各世帯及び連続被害地域の金融機関等に直接電話を掛け、被害防止上のポイントや最新の手口情報等を提供したり、振り込み依頼者への声かけを要請することにより、一層の被害防止を図る。
66	警察本部	治安・防災	交通安全サポート事業	交通安全サポーターとして、出前型の交通安全教育の実施、交通安全ビデオやDVDの貸出しや、「おかやま愛カード」利用者と協賛事業所の拡大、夜光反射材、LEDライト等の交通安全資機材の普及促進等によって県民の交通安全をサポートする。
67	警察本部	治安・防災	盗難自転車還付等事業	盗品自転車対策のため、自転車の盗難被害者への還付手続等、司法手続を除いたデータ入力作業、保管場所からの引き揚げ作業等を行う。
68	警察本部	治安・防災	交通安全施設調査事業	道路標識等について、倒壊等の危険がある施設の緊急補修の実施及び今後の施設補修上申時の優先度を選定する際の参考資料として活用するため、総括的な点検作業を行う。
69	警察本部	治安・防災	飲酒運転防止啓発対策事業	繁華街及びその周辺の地域において、岡山県飲酒運転を許さない社会環境づくり条例の周知徹底を行うとともに、ハンドルキーパー運動協賛店や飲酒運転根絶宣言店の拡大を図るため、店舗訪問や街頭での広報啓発活動等を行う。

【市町村事業】

整理番号	実施主体	分野区分	事業名	事業内容
70	岡山市	産業振興・情報化	若年者就職支援事業	未就業の若年者に対し、地域の企業等で就業するために必要な知識・技術を習得させることにより、地域のニーズに応じた人材を育成し正規雇用へつなげる。また、体験就業期間終了後、受入企業での正規雇用に至らなかった者に対し、他の企業等への就職の相談、支援を行う。
71	岡山市	観光	ももたろう観光センターにおける外国人観光客おもてなし事業	岡山駅地下通路広場の「ももたろう観光センター」において、瀬戸内国際芸術祭、ESD最終年会合等で訪れる外国人来訪者、観光客に向けての、本市をはじめ、県内全市町村・政令指定都市等の観光情報の提供や発信、案内を行う。
72	岡山市	環境・エネルギー	美化推進重点区域・路上喫煙制限区域内啓発指導事業	美化推進重点区域・路上喫煙制限区域内を巡回し、路上喫煙者やポイ捨てをした者の指導等を行う。
73	岡山市	福祉・健康	出会いのひろば推進事業	少子化の要因の1つである未婚化・晩婚化対策として、独身の男女を対象に出会いのきっかけづくりの場を提供するとともに、市民協働による事業として取り組むことにより、社会全体で若者を支えていく気運の醸成を図る。
74	倉敷市	産業振興・情報化	倉敷市若年者就労支援事業	若者を中心に、就職希望者を受入企業に派遣し、体験就業を実施する。また、受入企業に専属のトレーナーを設置し、新入社員を育てる力を養うための研修を受講していただく受入企業での常用雇用を目指す。
75	倉敷市	産業振興・情報化	海外販路開拓コーディネーター育成支援事業	現在、国内マーケットは供給過多の状態であるが、闇雲に海外に販路を求めても、文化・社会環境、等を把握していなければ失敗になることが多いため、コーディネートできる人材を育成することにより、中小企業者の海外販路開拓を支援する。
76	倉敷市	介護	介護従事者人材育成支援事業（介護職員初任者研修コース）	福祉・介護の仕事に意欲を有する失業者を福祉・介護サービスにおける介護従事者として雇用するとともに、就労しながら介護関係の資格を取得させる。
77	倉敷市	産業振興・情報化	くらしき地域資源活性化促進事業	くらしき地域資源をさらに活性化させるための具体的な施策に取り組むため、県内だけでなく東京などの大都市圏の百貨店、見本市やフェア・フェスティバルなどでPR及び販売することにより、くらしき地域資源の魅力を発信し、販路開拓拡大や観光客誘致に結び付け地域経済の活性化促進を図る。
78	倉敷市	産業振興・情報化	倉敷市ものづくり技術活用促進事業	倉敷市には、アパレル製品など多くの地域資源が多数ある。こうした地域資源に関連する市内の中小企業が、他の地域資源や特産品などを有する製品・技術と連携して新商品を開発する取り組みを支援する。
79	倉敷市	産業振興・情報化	事業承継支援事業	中小企業の抱える大きな問題として事業承継問題が挙げられているため、事業承継についての実態調査・事業者を対象にした相談事業・セミナーを実施する。
80	津山市	介護	介護職人材育成事業	失業者を雇用し施設現場で実習等を行い、知識・技術を習得させる。また、働きながら介護の資格を取得させる。
81	津山市	観光	観光振興実践リーダー育成事業	津山市では平成25年に新観光協会を発足する。新しい枠での観光振興を図っていくため、既存の枠にとらわれない新たなリーダーとなる人材を育成し、継続雇用を目指す。
82	津山市	産業振興・情報化	地域ブランド商品開発・販売促進サポート事業	農産物の産地形成や地域の農産物等を活用した新商品開発、販路開拓等を行うアドバイザーをサポートするスタッフを雇用し、魅力的な商品開発や売上増加につながる販路開拓等に欠かせないマーケットインによるものづくり、既存商品のブラッシュアップ、WEBや各種宣伝材料を活用した販売戦略を進める。
83	津山市	産業振興・情報化	まちなか活性化推進事業	まちづくり活動拠点施設として整備された施設「まちなかさろん再々」および「ラビント広場」を活用し、イベントや展示の会場、また会議、研修会など中心商店街と各まちづくり市民団体や地元学生等との連携推進の拠点とし、新たな事業の企画および実施とともにさらなる賑わい創出を図る。
84	津山市	観光	城西まるごと博物館構想推進事業	歴史的遺産を活かしたまちづくりによる観光振興を地域主導で推進するため、城西地区を一つの博物館と想定し、拠点施設となる作州民芸館及び周辺の歴史的建造物等の活用を推進するためのコーディネーターを配置する。
85	津山市	福祉・健康	要フォロー児情報管理業務	発達面で気になる児であると保健師が判断したとき、園での様子を観察したり保育士等に状況を聴いている。保健師の各園での記録を紙媒体から健康管理システムへ移行し電子記録に入力していくことで、子どもの発達支援をより円滑に進める。
86	津山市	教育・研究	阿波小学校地域体験支援員配置事業	阿波小学校は平成25年度末で閉校となる。今年度、支援員を1名配置し地域と学校の橋渡しをするとともに、阿波小学校が地域の中で担ってきた役割や位置付け等を後世へ繋ぐ記念誌を作成する。
87	玉野市	観光	瀬戸内国際芸術祭イベント等推進事業	「瀬戸内国際芸術祭2013」が、本市の宇野港周辺を会場の1つとして、春夏秋冬の3季に分かれて開催されることにより、多くの観光客が国内外から本市を訪れることが予想されることから、地元でのおもてなしイベント等を実施することにより、本市のイメージアップ及び観光振興の推進を図る。
88	玉野市	観光	中心市街地回遊制向上事業	「瀬戸内国際芸術祭2013」は、宇野港周辺も会場の1つとなっており、期間中は県内外だけでなく海外からの観光客の来場も見込まれることから、これらの観光客を本市の中心市街地内へ誘引し、回遊性の向上を図る。
89	玉野市	地域・文化・スポーツ振興	地域資源調査事業	10の市民センターごとに活かされていない地域内の資源を整理し、活用可能な状態にするために、専任職員を配置し、地域での聞き取り作業等による情報収集とその整理を行う。
90	笠岡市	産業振興・情報化	企業と求職者の雇用マッチング事業	企業訪問を行い、企業情報・雇用情報の収集を行い、随時情報の公開をネット上で行う。また、県内及び広島県東部の大学訪問し学生の就職情報などの収集を行い、地元で開催される就職（企業）説明会に活用する。
91	笠岡市	産業振興・情報化	建築計画概要書閲覧データシステム構築事業	市民の財産の保護を図る目的で、建築物の確認済証及び検査済証の有無、確認番号及び検査番号の確認、更に地図上での検索を可能とするデータシステムを構築する。
92	笠岡市	観光	笠岡市観光コンベンション事業	笠岡市としての特徴を生かしたコンベンション事業の展開により各種分野を超えた総合的なコンベンション事業を展開する。
93	笠岡市	産業振興・情報化	笠岡市都市計画図既成図数値化事業	笠岡市都市計画図を庁内外の地形図データとして運用・公開するため、既存の都市計画基本図原図を利用して、都市計画図をマップデジタイズにてデジタル化する。
94	笠岡市	環境・エネルギー	バイオディーゼル燃料循環型構築実証実験事業	干拓地内に植えたヒマワリから取れる油と天ぷら油をブレンドした後、使用後のその油からBDF燃料を作成し、その燃料を使ってコンバイン等でヒマワリを刈り取る。その時、排出されたCO2は「ヒマワリ」が吸収する。こうしたサイクルを実証することで、環境にやさしい循環型社会の構築を図る。

【市町村事業】

整理番号	実施主体	分野区分	事業名	事業内容
95	井原市	産業振興・情報化	地場産業支援強化事業	金融円滑化法の廃止やチャイナリスクなど企業を取り巻く環境が一段と厳しさを増しているため、産業支援コーディネーターを増員し、ビジネスマッチング機能や人材育成機能を強化することにより、企業の経営安定化と競争力強化を図る。
96	井原市	産業振興・情報化	井原デニムを中心とする井原線沿線活性化事業	井原鉄道、既存の観光資源及びデニムを中心とした繊維産業の連携を強化し、井原産デニムを中心とする産業観光資源の更なる掘り起こしを図る。
97	井原市	教育・研究	特別支援学校サポート事業	通常学級や特別支援学級に在籍し、一人で学習することが困難な児童・生徒に対して、在学中のあらゆる生活面に関してサポートを行う支援員を配置する。
98	井原市	環境・エネルギー	不法投棄対策事業	ごみの減量化・資源化を推進するため、井原市では平成21年10月から家庭ごみ有料化を完全実施した。それに伴い、今もなお懸念されているのが不法投棄の問題であることから、不法投棄監視パトロールや可能な範囲での投棄物回収業務を行う。
99	井原市	治安・防災	緊急告知端末機配布事業	ケーブルテレビ網を通じて、市内全世帯に音声による放送を行うことができる緊急告知端末器を配備する。
100	井原市	産業振興・情報化	GISを活用した市街路灯整理事業	地理情報システム（GIS）を活用して、市街路灯の位置情報と街路灯の画像を併せたレイアウトファイルを作成し、地図情報のデジタル化を図る。
101	総社市	産業振興・情報化	税務文書電子画像帳票作成業務	平成24年度で実施できなかった家屋評点調査票約60,000枚をマイクロフィルムに撮影すると共に、フィルム画像を電子化し更にパソコンで閲覧できるように検索するための属性データをパンチ入力する。
102	総社市	産業振興・情報化	総社市都市計画図修正事業	都市計画図の修正を行い、庁内外で使用可能な基盤地図データの作成を行う。また、それに伴う各縮尺の地形図及び用途図等の修正を行う。
103	高梁市	農林水産	竹の利活用事業	里山林の再生には放置竹林対策をあわせて講じる必要があるため、伐採後の竹を活用して利益を生む新産業を創出していく仕組みを構築する。
104	高梁市	観光	観光案内版調査及び配置計画策定業務	市内全域の観光案内版を調査したうえで、市内主要観光地26箇所を含め、案内版設置が必要と考えられる場所を調査し、総合的な案内版配置計画を策定する。
105	高梁市	観光	公共トイレガイドマップ事業	市内全域の公共トイレの現状（和式、様式、設備など）を調査し、HPで公開し利便性の向上を図る。
106	新見市	福祉・健康	健康増進施設利用者交通確保事業	急速に高齢化が進んでいる市において、特に交通手段がなく閉じこもりがちな高齢者等の自立支援を進めるために、新見市健康増進施設である「げんき広場にいみ」への無料送迎バスを運行することによって、げんき広場にいみの利用促進を図り、市民の介護予防、健康維持・増進を図る。
107	新見市	産業振興・情報化	新見市都市計画基礎調査業務	都市計画法第6条に規定のある都市計画に関する調査で、都市計画区域に係る人口規模、産業分類別の就業人口の規模、市街地の面積、土地利用、交通量、都市施設を調査し、統計資料として広く公表するとともに、都市計画区域内の現況及び将来の見通しを把握する。
108	新見市	産業振興・情報化	光ファイバ管理システムデータ整理事業	市内全戸に敷設している光ファイバ網を管理するための、幹線・支線等芯線管理システム、光ファイバ接続住戸管理システム、告知放送機状態管理システムについて、現地との突合作業を行いデータ手入・修正等を行うとともに各システム間のデータの整合性を図るためのデータ整理事業を行う。
109	新見市	産業振興・情報化	光ファイバ沿線支障木調査事業	市内全戸に敷設している光ファイバ網の安定的な維持管理を図るため、幹線・支線沿いの伐採・枝払い等が必要な支障木について現地調査を行い、場所・本数・樹種・延長・地権者等関係情報を把握し、今後の計画的な支障木伐採等作業の基礎資料とする。
110	新見市	産業振興・情報化	特定施設設置届出書データベース整備業務	台帳整備及びデータベース化を行い、特定事業所の適切な監視と、事務処理の円滑化を図る。
111	新見市	医療	医療情報集約化及び疾病分析事業	国保医療情報管理に関して、一貫した適正化をすすめるため制度ごとの医療関係情報を統一的にとりまとめ国保被保険者や後期高齢者医療被保険者の年代別疾病等の詳細分析を容易にできる環境を整える。
112	新見市	福祉・健康	子育て力向上支援事業	保護者が子どもと過ごす時間を自ら増やすような、子どもの心を大切に「親育て」の支援をするため、指導者を各保育所・認定こども園へ派遣し、子育てについての勉強会や相談会を開催する。
113	新見市	福祉・健康	子ども発達等サポート事業	要保護児童等の子どもへ臨床心理士等の専門家の指導により、子どもの成長・発達・子育てに関する療育相談、訪問等の業務を行う。
114	新見市	地域・文化・スポーツ振興	「ソフトボールのまちづくり」市民協働推進事業	平成25年度には、「第10回都道府県対抗全日本中学生男子ソフトボール大会」が開催されることから、大会を円滑に運営するため、参加チームを応援する地域応援団を組織し、市民協働による大会運営により「ソフトボールのまちづくり」を推進するため、大会準備等に係る職員を配置する。
115	新見市	産業振興・情報化	定住アドバイザーの設置及び移住者用HPの開設	東京・大阪等での定住フェアや様々な地域間交流イベント等を通して、都市からの定住・移住希望者に対して住まい、生活情報、各種支援制度などの問い合わせに対応し、きめ細やかな定住支援を行うため、「定住アドバイザー」を設置し、本市への定住人口の増大を図る。
116	新見市	福祉・健康	児童への生活介助員配置による支援事業	近年、自閉症、広汎性発達障害等と認定される幼児、児童、生徒の数が増加しつつある。すべての子どもが等しく教育を受けることができるよう、生活支援を要する児童の支援に当たるため、小学校に介助員を配置する。
117	新見市	福祉・健康	高齢者福祉施設総合衛生システム構築事業	本養護老人ホームは、感染症対策・事故防止委員会を設けて入所者の食中毒及び感染症の予防・まん延防止に努めているが、十分機能していないことから、看護師と新規に採用する衛生指導員からなる衛生指導班を新設し、入所者及び支援員を現地指導する衛生システムを構築する。
118	瀬戸内市	教育・研究	基礎学力の定着と改善を図るための支援事業	基礎学力の着実な定着と改善を図るため、基礎学力の低位層の児童が多数在籍している市内中大規模の小学校3校に学習支援員をそれぞれ配置する。
119	瀬戸内市	教育・研究	瀬戸内市学校図書館コンピューターシステム化事業	コンピューターシステムの非導入校の蔵書を管理運営が出来るよう、資料の装備と資料のデータ作成を当事業によって実施する。
120	瀬戸内市	農林水産	瀬戸内市ブランド認知拡大事業	瀬戸内市ブランド構築事業によって、ブランド化を進めている瀬戸内市の農水産物とそれらを活用した付加価値の高い加工品の認知と販路の拡大を図る。

【市町村事業】

整理番号	実施主体	分野区分	事業名	事業内容
121	真庭市	福祉・健康	胃がんABC検診フォロー体制整備事業	市で開始した胃がんABC検診はX線を用いない血液検査で、苦痛も少なく被爆の問題もないことから、視察や問合せが絶えないが、対象者自身が自分の結果を十分に理解していなければ検診が活かされないため、支援体制を整える。
122	真庭市	環境・エネルギー	真庭市バイオマス産業創出事業	市におけるバイオマス資源活用を推進し、新たなバイオマス産業創出を重点的に支援するため、バイオマス関連産業の取組みに関する普及啓発・人材育成講座の企画運営業務等の業務を実施する。
123	真庭市	治安・防災	自主防災組織設立推進事業	自主防災組織未設立の自治会等に対して、「自主防災組織設立に関する意向調査」や出前講座等を実施し、設立に向けて積極的にアプローチしていきたいと考えている。意向調査の取りまとめと分析作業及び出前講座を実施する。
124	真庭市	農林水産	公有林台帳等整備事業	森林の状況や施業の履歴及び図面整備等により市有林の台帳管理を行う。
125	真庭市	介護	緊急通報装置保守確認事業	電話による事前の状況確認を行い、在宅の方については家庭訪問のうえ緊急連絡先の確認と緊急通報装置、付属ペンダントの点検作業を行う。また、貸与者に装置の使用方法について説明し適切に利用できるよう指導する。
126	真庭市	福祉・健康	相談支援事業の充実・強化に伴う事務事業	障害福祉サービスの利用申請時に、サービス等利用計画書(案)の提出依頼・受領、モニタリング結果受領・整理等を行う。
127	真庭市	産業振興・情報化	真庭市行政情報資産台帳整備事業	行政ネットワーク上のIT資産を正確に調査し、各資産を分類した台帳を作成する。
128	真庭市	地域・文化・スポーツ振興	蒜山地域空き家・廃屋調査事業	地域の住居環境や自然景観を維持し、観光地への誘客に繋がるように、別荘の空き家状況を把握する。また併せて別荘所有者に対する利用動向等の調査を行い、それらの有効活用や流動化策を計画する。
129	浅口市	環境・エネルギー	木質系ごみリサイクル推進事業	ごみの減量化、地球温暖化対策の一環として、市内より排出される木質系ごみを、公共施設での燃料として活用できるか試みる。
130	浅口市	環境・エネルギー	不法投棄対策事業	地域の環境保全のため、浅口市シルバー人材センターへ委託し市内全域の不法投棄監視パトロールを行う。
131	和気町	産業振興・情報化	和気町地形図修正雇用創出事業	和気町の行政情報(道路・都市計画・防災ハザードマップ等)の整備・見直し及びその後の市民公開を行ううえでベースとして必要となる地形図データの整備を行う。
132	和気町	教育・研究	文化財整理台帳作成及びデジタル化及び文化財マップ制作業務	町内には、多くの有形・無形の文化財が多数あり、これらを整理し、デジタルデータとして、データベース化することで、Webページでの公開や文化財パンフレット制作などに利活用する。
133	矢掛町	観光	観光資源活用事業	古民家の再生など、拠点としてのハード整備後のソフト事業を展開するため、街並みを活用したイベント等の企画、実施や古民家の活用方法の検討等を行う。
134	矢掛町	福祉・健康	相談支援整備事業	相談支援員を1名配置し、生活困窮している者、生活保護受給中であり稼働能力があるにもかかわらず就労につくことができない者に対し、自立支援策等を講じる。
135	矢掛町	教育・研究	学校安全安心推進事業	幼稚園・小学校において、発達障害や学習不振など特別な支援を必要とする園児、児童が年々増加しており、保護者と協力して授業参観等を実施し改善に努めている。このたび、支援員を配置し、個々への支援や一人一人のニーズに応じた教育を行ったり落ち着いた学級づくりに取り組む。
136	矢掛町	福祉・健康	発達障害児対応保育事業	発達障害児やこれに準ずる子(気になる子)が、多動や友達の輪には入れないなどの要配慮状態において、必要な見守り・対応を行う。
137	新庄村	観光	地域性溢れる料理メニュー開発事業	道の駅メルヘンの里新庄の指定管理団体事業者が運営するお食事処夢ひめを活用し、村内で採れる野菜、山菜などを最大限活用した地域性溢れるメニューの開発と提供を行い、利用される方々に対し、食を通じた村の魅力を発信するとともに源流域農産物等のPRを図る。
138	新庄村	産業振興・情報化	もち粉を活用した6次産業化事業	餅加工の中心的事業者である第3セクターに委託し、もち粉を活用したケーキ開発に取り組み、年間を通して幅広い年齢層に安定販売する新たな雇用を創出する。
139	新庄村	農林水産	新庄村源流域農産物普及推進事業	源流域農産物のさらなる販路拡大と生産の推進及び輸送を行う人員を配置し、農産物の生産推進と、岡山県南への安定した輸送を行う。
140	新庄村	観光	新庄村着地型観光素材作成及び観光PR事業	新庄村には他市町村にある観光協会等の観光情報を発信する組織が存在しない。そこで、新庄村の新たな魅力を発見し、着地型観光素材を作成すると共に、広く村外へPRし交流人口の増加を図る。
141	鏡野町	観光	彩りの郷かがみの着地型旅行商品提供事業	地域資源を活かした独自性のある着地型の旅を提供していくためには、魅力ある観光素材を効果的に伝え、旅行商品として販売できる仕組みを構築すると同時に、現地ツアーや体験メニューにおいて素材の魅力を面白く伝えられる、レベルの高い観光ガイドやインストラクター等を育成する。
142	西粟倉村	観光	ふるさとの資源を活かした交流体験事業	鳥取自動車道が平成24年度末に全線開通となった後、単なる通過地点とならないため、旧来の施設型観光から豊かな自然を活かした体験型観光事業に転換を試みている。そのような中、地域の資源を改めて見直し、「地場産ミツマタとあわくら和紙」及び「あわくら原菌シイタケ」の可能性について探ってきたが、H25年度にその事業化を模索するための人材を確保する。
143	西粟倉村	福祉・健康	地域健康拡大事業	高血圧・高脂血症・糖尿病の罹患者が多い地域特性が明らかになった。これらの発症予防や重症化予防のため、青壮年期から、正しい食生活や運動習慣、慢性疾患のコントロール法を身につけることが必要であり、平成25年度からこれらの予防啓蒙のため、各種取り組みを行う。
144	西粟倉村	教育・研究	きめ細やかな食育活動実践事業	手作りにこだわり、旬のものや地場産物を積極的に取り入れ、一人ひとり子どもたちの状況に合わせた給食を実施していくため、学校栄養士と調整しながら地場材料の導入・調達を積極的に行うとともに、子どもたちへのきめ細やかな食育活動を行う。
145	西粟倉村	教育・研究	西粟倉村保育環境充実事業	待機児童の解消を図るため、保育士の有資格者を雇用して保育を確保すると共に、幼稚園、小学校、放課後児童クラブと情報共有を図り、さらにきめ細やかな保育環境を整えて子育てしやすい西粟倉を目指す。
146	西粟倉村	教育・研究	特別支援体制整備事業	放課後児童クラブにおいて必要な人材を確保し、小学校とも十分に連携をとりながら支援を要する子どもへの個別のカリキュラムづくりに取り組む。

【市町村事業】

整理番号	実施主体	分野区分	事業名	事業内容
147	西粟倉村	農林水産	西粟倉村の森林簿作成事業	村有林と民有林の団地化と計画的な施業を実施し、その管理のために導入したGISへの森林情報の入力とGISデータと現地の地番や植生の確認を施業箇所から順次行い、長期的でより正確な森林管理計画を策定する。
148	西粟倉村	産業振興・情報化	西粟倉村財産台帳作成事業	財産管理台帳を一から作成し、計画的な財政運営ができるよう見通しを立てるためのシステムを導入し、そのデータ処理を行う人材を確保する。
149	美咲町	教育・研究	美咲町特別保育実施事業	子育て現場で気になる子「発達障害児等」に対する支援を行う。離職している専門的知識を有する保育士を採用し、保護者のニーズに合った保育を実施し、現場の経験を重ねて、正規雇用へつなげる。
150	美咲町	農林水産	美咲町特産物販売促進事業	新たに商品開発をした地元産の米粉を使用する“米粉ジェラート”の販売促進を行い、地元農畜産物の消費拡大・販路拡大を図る。また、町外から人を呼び込み地域産業の活性化やまちの賑わいづくりを進める。
151	美咲町	介護	美咲町介護職人材育成支援事業	離職失業者等を介護施設等で雇用するとともに、介護職員初任者研修を受講することにより、介護・福祉分野への人材の育成・確保を図る。
152	美咲町	農林水産	森林整備促進事業	山林の状況や現状を調査し、森林経営計画を推進するための基礎資料とする。また、調査資料を基に山林所有者や不在所有者に対して現状・将来像を説明し、推奨する施業などを提案しながら山への関心を掘り起こす事で、間伐など森林整備を促進する。
153	美咲町	治安・防災	道路管理点検調査事業	町内町道、通学路並びに広域農道（トンネル）、ため池等において、通常の管理点検に加えて耐震化に対応し現在の設計指針等を鑑みた調査を行うため、点検項目の見直し等、知識・経験を踏まえた人材を確保し、安全の確保に努める。
154	美咲町	教育・研究	教育支援事業	肢体不自由児が入学し普通学級に在籍することとなっているが、安全確保のためにも教育支援員を配置する。
155	美咲町	観光	観光推進事業	平成25年度は美作国建国1300年にあたる年であり、歴史文化についての意識を深めるとともに、町内外からの観光客が訪れる。本事業により専属の職員を配置することで、横断的に連携した建国1300年記念事業を実施できる。
156	吉備中央町	教育・研究	小学校教育補助者設置事業	一斉指導では学習内容を理解できない児童への対応として教育支援員を小学校2校について設置する。